

施策	28 道路基盤の整備		
事業名	法定外公共物管理事業	担当課	道路課

事業の概要

目標対象者概要	法定外公共物の境界明示・地権整理等を行い、財産管理を適正に実施する。 機能の保全管理(維持補修)については、法定外公共物が国から譲与される以前から、自治会・水利組合等、地元受益者(利用者)が担ってきたが、地域意識の希薄化、高齢化等によりマンパワーが弱体化し、放置里道・水路が増加している。
---------	---

指標の推移

事業の指標		単位	H28	H29	H30	H31	H32
1	地権整理における地図訂正等同意筆数(件)	件	予	10	10		
			実	13			
2	法定外公共物明示件数(件)	件	予	50	50		
			実	45			
3	-		予				
			実				

事業の評価

指標の状況	地権整理における地図訂正等同意筆数及び法定外公共物明示件数共に概ね横ばいで推移。
総合評価	法定外公共物の境界明示・地権整理等を実施し、適正な財産管理を行うと共に、機能の保全管理(維持補修)についても、非常に限られた人・金・物の状況の中で、自助・共助・公助の精神で市民の皆様等と一緒に安全・安心な街づくりを実施した。
今後の方向性	現状維持
	大変厳しい財政状況と人口オーナス状態の中で、法定外公共物の財産管理と機能の保全管理(維持補修)の両面で現行事業を適正かつ着実に継続する。

事業費(決算額)・財源

		H28当初予算	H28決算	H27決算	増減
事業費(決算額) (千円)		1,420	1,352	2,540	-1,188
財源内訳	一般財源 (千円)		0	1,077	-1,077
	国府支出金 (千円)		0	0	0
	地方債 (千円)		0	0	0
	その他特定財源 (千円)		1,352	1,463	-111